

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和5年3月27日(2023.3.27)

【公開番号】特開2021-150763(P2021-150763A)

【公開日】令和3年9月27日(2021.9.27)

【年通号数】公開・登録公報2021-046

【出願番号】特願2020-47685(P2020-47685)

【国際特許分類】

H 04 N 23/63(2023.01)

10

G 03 B 17/14(2021.01)

G 03 B 17/18(2021.01)

H 04 N 23/52(2023.01)

【F I】

H 04 N 5/232941

G 03 B 17/14

G 03 B 17/18 Z

H 04 N 5/225430

【手続補正書】

20

【提出日】令和5年3月16日(2023.3.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の箇所の第1の温度を取得する第1の温度センサーと、

前記所定の箇所とは異なる箇所の第2の温度を取得する第2の温度センサーと、

所定の機能を制限する制御手段と、

前記第1の温度センサーで取得した前記第1の温度と前記第2の温度センサーで取得した

前記第2の温度との差と、前記所定の機能を実行した場合における前記第1の温度と前記

第2の温度との差の時間変化に関する情報と、に基づいて、環境温度を求める予測手段と

、を有する

ことを特徴とする撮像装置。

【請求項2】

前記予測手段は、前記環境温度に基づいて、前記制御手段が前記所定の機能を制限するまでの動作可能時間を求める

ことを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

40

【請求項3】

前記予測手段は、前記環境温度に基づいて前記制御手段が前記所定の機能を制限するときの温度を補正して、前記動作可能時間を求める

ことを特徴とする請求項2に記載の撮像装置。

【請求項4】

前記予測手段は、前記第1の温度センサーで取得した前記第1の温度と、前記所定の機能を実行した場合における前記第1の温度の時間変化に関する情報を、に基づいて、前記動作可能時間を求める

ことを特徴とする請求項2に記載の撮像装置。

【請求項5】

50

前記所定の機能を実行した場合における前記第1の温度と前記第2の温度との差の時間変化に関する情報を記憶する記憶手段を有する  
ことを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

**【請求項6】**

前記所定の機能を実行した場合における前記第1の温度の時間変化に関する情報を記憶する記憶手段を有する

ことを特徴とする請求項4に記載の撮像装置。

**【請求項7】**

前記動作可能時間を表示する表示手段を有する

ことを特徴とする請求項2に記載の撮像装置。

10

**【請求項8】**

前記予測手段は、前記第2の温度センサーで取得した前記第2の温度と、前記所定の機能を実行した場合における前記第2の温度の時間変化に関する情報と、に基づいて、前記動作可能時間を求め、

前記表示手段は、前記第1の温度の時間変化に関する前記情報に基づいて求めた前記動作可能時間及び前記第2の温度の時間変化に関する前記情報に基づいて求めた前記動作可能時間のうち短いほうを表示する

ことを特徴とする請求項7に記載の撮像装置。

**【請求項9】**

画像を撮影する撮影手段を有し、

20

前記所定の機能は、前記画像を撮影する機能であり、

前記動作可能時間は、撮影可能時間である

ことを特徴とする請求項2に記載の撮像装置。

**【請求項10】**

前記撮影手段は、前記画像を撮影するための複数の撮影モードを有し、

前記複数の撮影モードごとの、前記所定の機能を実行した場合における前記第1の温度と

前記第2の温度との差の時間変化に関する情報を記憶する記憶手段を有する

ことを特徴とする請求項9に記載の撮像装置。

**【請求項11】**

前記撮影手段は、前記画像を撮影するための複数の撮影モードを有し、

30

前記複数の撮影モードごとの、前記所定の機能を実行した場合における前記第1の温度の時間変化に関する情報を記憶する記憶手段を有する

ことを特徴とする請求項9に記載の撮像装置。

**【請求項12】**

所定の箇所の第1の温度を取得する第1の温度センサーと、前記所定の箇所とは異なる箇所の第2の温度を取得する第2の温度センサーと、所定の機能を制限する制御手段と、を有する撮像装置の制御方法であって、

前記第1の温度センサーで取得した前記第1の温度と前記第2の温度センサーで取得した前記第2の温度との差と、前記所定の機能を実行した場合における前記第1の温度と前記第2の温度との差の時間変化に関する情報と、に基づいて、環境温度を求めるステップを有する

40

ことを特徴とする制御方法。

**【請求項13】**

請求項12に記載の制御方法のステップをコンピュータに実行させるためのプログラム。

**【手続補正2】**

**【補正対象書類名】**明細書

**【補正対象項目名】**0009

**【補正方法】**変更

**【補正の内容】**

**【0009】**

50

上記目的を達成するために、本発明の撮像装置は、所定の箇所の第1の温度を取得する第1の温度センサーと、前記所定の箇所とは異なる箇所の第2の温度を取得する第2の温度センサーと、所定の機能を制限する制御手段と、前記第1の温度センサーで取得した前記第1の温度と前記第2の温度センサーで取得した前記第2の温度との差と、前記所定の機能を実行した場合における前記第1の温度と前記第2の温度との差の時間変化に関する情報と、に基づいて、環境温度を求める予測手段と、を有することを特徴とする。

10

20

30

40

50